

## 機種選定方法 (余裕を持たせた選定を行ってください)

$$\text{処理空気量} \geq \frac{\text{使用空気量}}{\text{圧力補正係数}^*}$$

※圧力補正係数 (入口圧力)

圧力 (MPa)	0.05	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	1.57
圧力補正係数	0.19	0.25	0.38	0.49	0.62	0.75	0.87	1.0	1.06	1.12	1.17	1.23	1.28	1.32	1.37	1.41	1.46

※ DSF、LSF、MSF、KSF 共通

### 性能表

残湯量	粒子径	0.01μm	1μm	5μm
0.01mg/m <sup>3</sup> (0.01wt ppm)	スーパーミストフィルター	MSF-Dシリーズ		
0.6mg/m <sup>3</sup> (0.5wt ppm)				
1mg/m <sup>3</sup> (0.83wt ppm)				
5mg/m <sup>3</sup> (4.2wt ppm)				
—		スーパーラインフィルターLSFシリーズ	スーパードレンフィルターDSFシリーズ	

※残湯量については、各フィルターの入口条件をご確認ください。  
※ 入口側汚染物質が変化した場合、出口側も比例的に変化します。

### スーパーフィルターの仕様範囲

項目		DSF	LSF	MSF-D	KSF
使用範囲	圧力 [MPa]	75 ~ 250	0.05 ~ 1.57		
		400 ~ 2000	0.1 ~ 1.0		
		2700 ~ 7700	0.20 ~ 1.0	0.1 ~ 1.0	
		10300	0.20 ~ 1.0		0.05 ~ 1.0
		12900 ~ 31800	0.29 ~ 1.0	0.20 ~ 1.0	
		圧力変動 [MPa/min]	0.34 以下		
	入口空気温度 [°C]	5 ~ 60			
	入口空気圧力下露点 [°C]	10 以下			
	入口空気油分濃度 [wtppm]	—	3 以下		0.01 以下
エレメント交換時期※1	差圧 [MPa]	0.02	0.07		
	使用可能最長期間	1 年			

※逆圧での使用はできません。

※ 1. エレメント交換時期は使用状況により変化しますので保証値ではありません。差圧が付いていなくてもエレメントは劣化しますので、最長 1 年で交換をお願いします。(必ずしも大きな圧力損失は出ません。)

### エアーコンプレッサの分類と吐出される汚染物質一覧 (目安参考)

エアーコンプレッサ	①給油式レシプロ			②給油式スクルー	③オイルフリー (スクルー、ターボなど)	汚染物質の大きさ (目安参考)				
	ダスト	タール	少	少	ミネラル、カーボン 少 (吸込空気に含まれるもの)	0.01μm	0.1μm	1μm	10μm	配管壁面を流れる
代表的な圧縮方法		ピストンの往復運動で空気を圧縮	2つのローターが回転し空気を圧縮	潤滑油を使用しない機種の種類。圧縮方式は様々で潤滑油の代わりに水等を使用する機種もこれに含まれます。						水蒸気
汚染物質	ダスト	液状油 オイルミスト オイルペーパ	液状油 オイルミスト オイルペーパ	液状水(水滴)、湿分						水滴
エアーの特徴		吐出温度が高く、粘度の大きい潤滑油を使用するので汚染物質は多様。	汚染物質は多様だが潤滑油をある程度回収するフィルター機能があるのでダストは少ない。	潤滑油を使用しないため、汚染物質はダストが多くなる。						油滴
										オイルペーパ
										オイルミスト
										ダスト (ミネラル/カーボン/タール)

圧縮空気清浄器  
スーパーフィルター

# ご注意

本製品は、一般工業向けの汎用品として設計・製造されています。従いまして、下記のような用途は保証適用外とさせていただきます。

原子力、航空、宇宙、鉄道、船舶、車両、医療機器、交通機器等の人命や財産に多大な影響が予想される用途

電気、ガス、水道の供給システム等、高い信頼性や安全性が要求される用途

なお、お客様の責任において製品仕様をご確認のうえ、必要な安全対策を講じていただく場合には適用可否について検討致しますので、当社までご相談ください。



**オリオン機械株式会社**